

中小企業景況情報

2022年 7月～ 9月期実績
2022年10月～12月期予想

富山県商工会連合会

中小企業景況状況

2022年 7月～ 9月期

富山県下商工会地区における中小企業の景気動向を定期的に把握し、業界に対する情報の提供並びに商工会が行う経営改善普及事業の基礎資料に資するため、四半期毎に定点観測調査を実施した。

[調 査 基 準]

1. 調査方法 商工会の経営指導員による訪問調査
2. 調査時点 2022年9月1日
3. 調査対象期間 2022年7～9月期実績および2022年10～12月期見通し
4. 回答企業内訳および回答率

業種	対象企業数	回答企業数	回答率(%)	地 区 名
製造業	31	31	100%	朝日町 ・ 入善町
建設業	20	20	100%	上市町 ・ 立山舟橋
小売業	40	40	100%	富山市南 ・ 富山市八尾山田
サービス業	59	59	100%	富山市北 ・ 射水市
合計	150	150	100%	高岡市 ・ 小矢部市 庄川町 ・ 南砺市

(注) 本調査でのD.Iとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目について、前年同期と比較して増加（上昇、好転）企業割合と減少（低下、悪化）企業割合の差を示すものである。

産 業 全 体

- ・ 業況判断D.Iは、前期比4.7ポイント好転し△12.0となった。
来期は6.7ポイント悪化の△18.7を予想している。
- ・ 売上額D.Iは、前期比2.7ポイント悪化し△6.0となった。
来期は15.3ポイント悪化の△21.3を予想している。
- ・ 採算D.Iは、前期比3.9ポイント好転し△26.8となった。
来期は3.5ポイント好転の△23.3を予想している。
- ・ 資金繰りD.Iは、前期比0.6ポイント好転し△11.7となった。
来期は1.4ポイント悪化の△13.1を予想している。

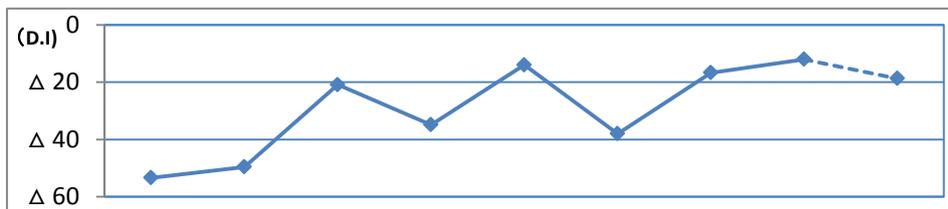
1. 業況判断D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業・小売業・サービス業は好転、建設業は悪化〕

今期は、製造業6.5（前期比+9.7ポイント）、小売業△25.0（同+12.5ポイント）、サービス業△13.5（同+1.8ポイント）は好転し、建設業△10.0（同-10.0ポイント）は悪化した。

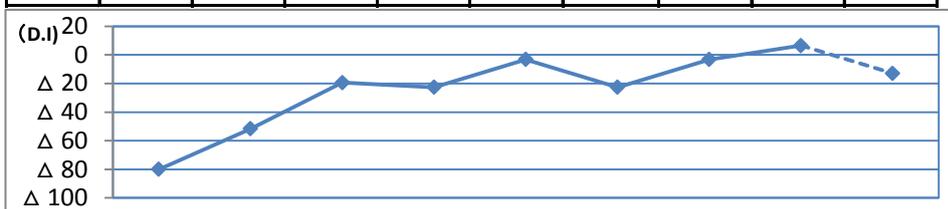
来期は、製造業△12.9（当期比-19.4ポイント）、建設業△15.0（同-5.0ポイント）、小売業△27.5（同-2.5ポイント）、サービス業△16.9（同-3.4ポイント）いずれも悪化を予想している。

全産業



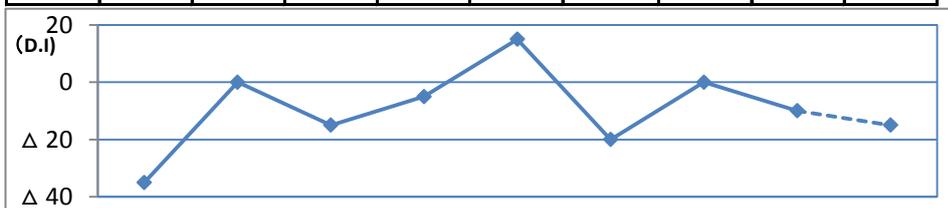
	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月(予想)
D. I	△ 53.4	△ 49.6	△ 20.9	△ 34.9	△ 14.0	△ 38.0	△ 16.7	△ 12.0	△ 18.7

製造業



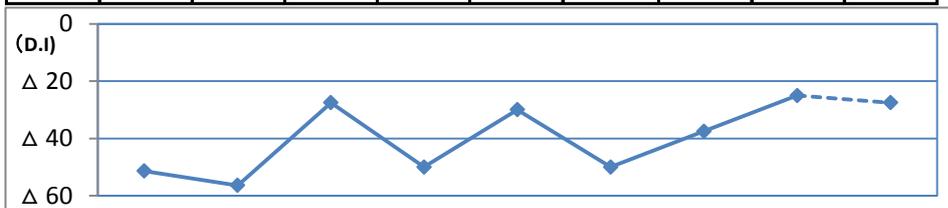
	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月(予想)
D. I	△ 80.0	△ 51.7	△ 19.4	△ 22.6	△ 3.2	△ 22.6	△ 3.2	6.5	△ 12.9

建設業



	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月(予想)
D. I	△ 35.0	0.0	△ 15.0	△ 5.0	15.0	△ 20.0	0.0	△ 10.0	△ 15.0

小売業



	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月(予想)
D. I	△ 51.4	△ 56.4	△ 27.5	△ 50.0	△ 30.0	△ 50.0	△ 37.5	△ 25.0	△ 27.5

サービス業



	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月(予想)
D. I	△ 47.4	△ 61.4	△ 19.3	△ 41.4	△ 18.6	△ 44.1	△ 15.3	△ 13.5	△ 16.9

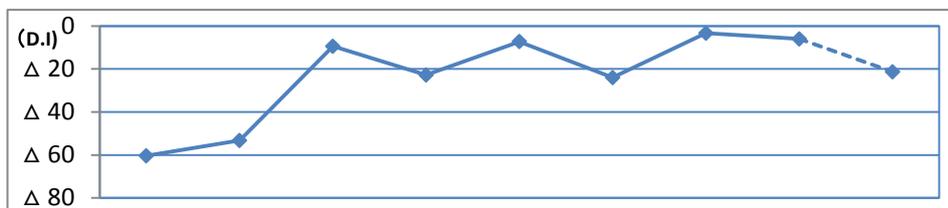
2. 売上額D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業・建設業・小売業は好転、サービス業は悪化〕

今期は、製造業16.1（前期比+9.7ポイント）、建設業△15.0（同+25.0ポイント）、小売業△10.0（同+10.0ポイント）は好転、サービス業△11.9（同-6.8ポイント）は悪化した。

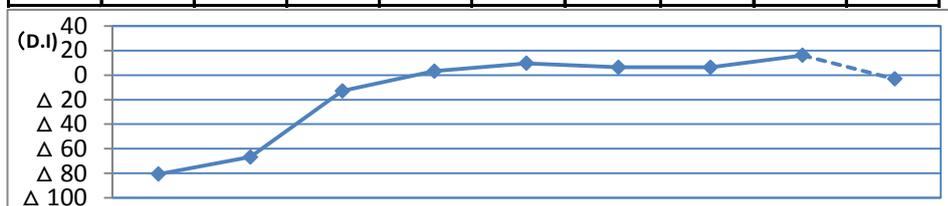
来期は、製造業△3.2（当期比-19.3ポイント）、建設業△50.0（同-35.0ポイント）、小売業△17.5（同-7.5ポイント）、サービス業△23.7（同-11.8ポイント）いずれも悪化を予想している。

全産業



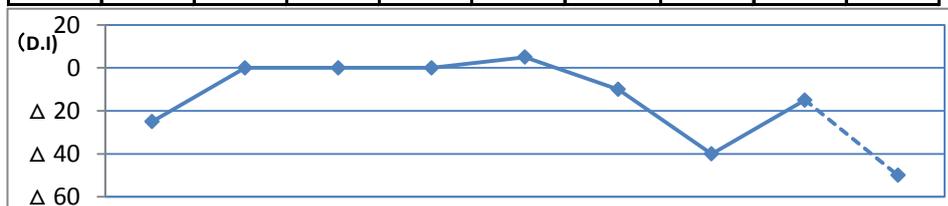
	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月 (予想)
D, I	△ 60.4	△ 53.3	△ 9.4	△ 22.8	△ 7.3	△ 24.0	△ 3.3	△ 6.0	△ 21.3

製造業



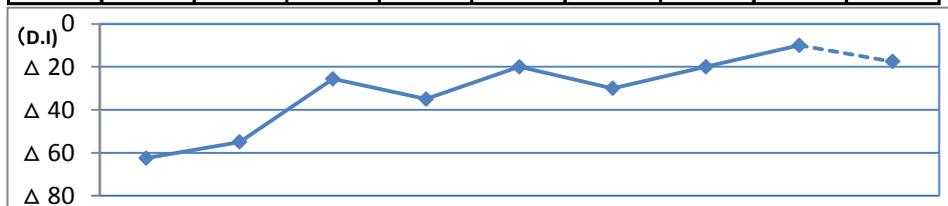
	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月 (予想)
D, I	△ 80.6	△ 66.7	△ 12.9	3.2	9.6	6.4	6.4	16.1	△ 3.2

建設業



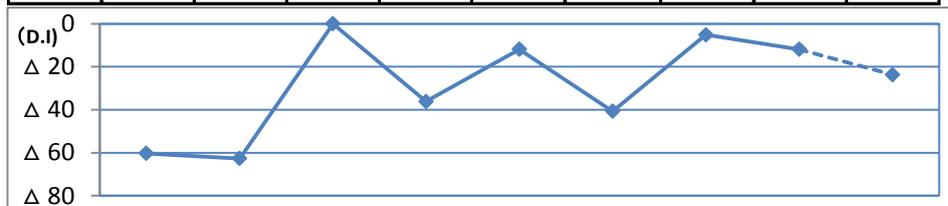
	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月 (予想)
D, I	△ 25.0	0.0	0.0	0.0	5.0	△ 10.0	△ 40.0	△ 15.0	△ 50.0

小売業



	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月 (予想)
D, I	△ 62.5	△ 55.0	△ 25.6	△ 35.0	△ 20.0	△ 30.0	△ 20.0	△ 10.0	△ 17.5

サービス業



	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月 (予想)
D, I	△ 60.3	△ 62.7	0.0	△ 36.2	△ 11.9	△ 40.7	△ 5.1	△ 11.9	△ 23.7

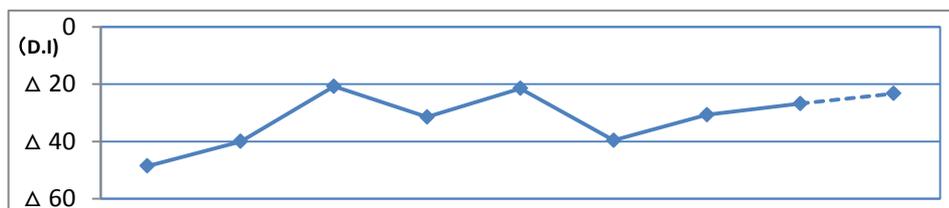
3. 採算D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業・小売業・サービス業は好転、建設業は横ばい〕

今期は、製造業△13.3（前期比+12.5ポイント）、小売業△30.0（同+2.5ポイント）、サービス業△27.1（同+8.5ポイント）は好転し、建設業△40.0（同±0.0ポイント）は横ばいとなった。

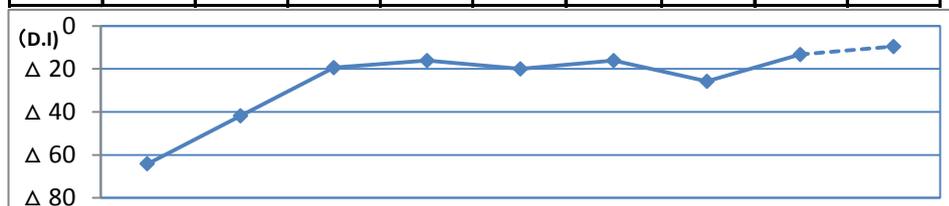
来期は、製造業△9.6（当期比+3.7ポイント）、建設業△35.0（同+5.0ポイント）、小売業△25.0（同+5.0ポイント）、サービス業△25.4（同+1.7ポイント）いずれも好転を予想している。

全産業



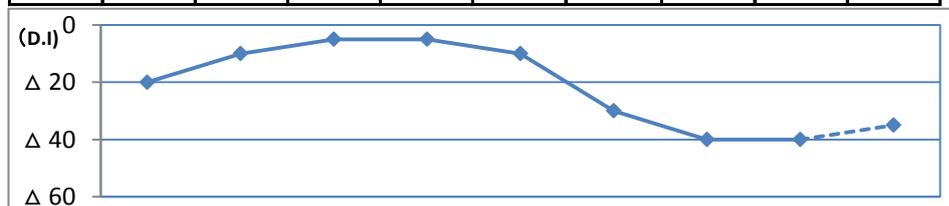
	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月 月(予想)
D, I	△ 48.6	△ 40.0	△ 20.8	△ 31.5	△ 21.5	△ 39.6	△ 30.7	△ 26.8	△ 23.3

製造業



	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月 月(予想)
D, I	△ 64.2	△ 41.8	△ 19.4	△ 16.1	△ 20.0	△ 16.1	△ 25.8	△ 13.3	△ 9.6

建設業



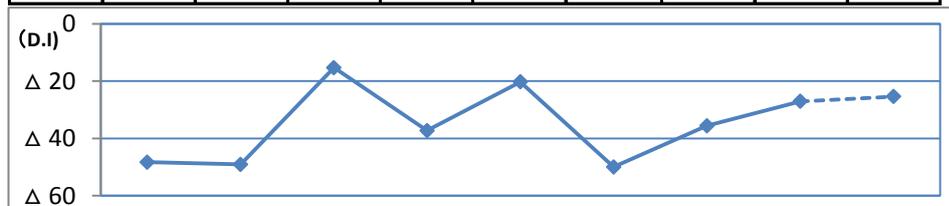
	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月 月(予想)
D, I	△ 20.0	△ 10.0	△ 5.0	△ 5.0	△ 10.0	△ 30.0	△ 40.0	△ 40.0	△ 35.0

小売業



	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月 月(予想)
D, I	△ 52.5	△ 40.0	△ 38.5	△ 48.7	△ 30.0	△ 47.5	△ 32.5	△ 30.0	△ 25.0

サービス業



	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月 月(予想)
D, I	△ 48.3	△ 49.1	△ 15.3	△ 37.3	△ 20.3	△ 50.0	△ 35.6	△ 27.1	△ 25.4

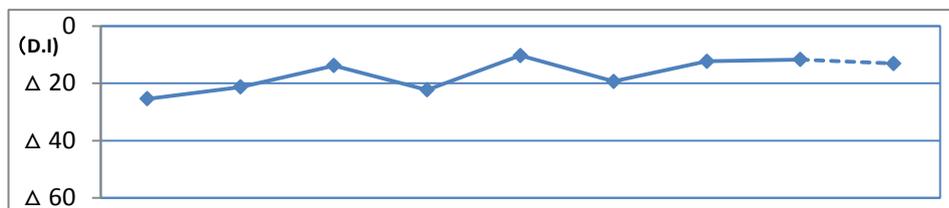
4. 資金繰りD・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、小売業は好転、製造業は横ばい、建設業・サービス業は悪化〕

今期は、小売業△10.5（前期比+12.6ポイント）は好転、製造業△6.4（同+0.1ポイント）は横ばい、建設業△15.8（同-5.3ポイント）・サービス業△14.0（同-3.5ポイント）は悪化した。

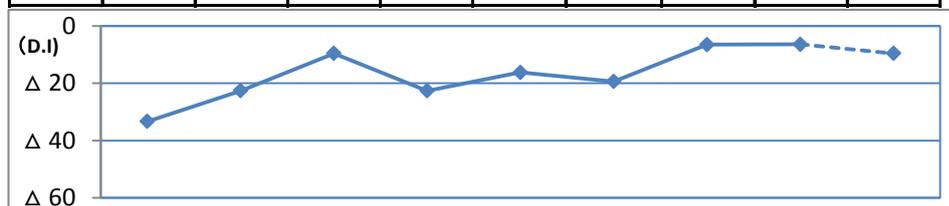
来期は、サービス業△12.3（当期比+1.7ポイント）は好転、建設業△15.8（同±0.0ポイント）は横ばい、製造業△9.6（同-3.2ポイント）、小売業△15.8（同-5.3ポイント）は悪化を予想している。

全産業



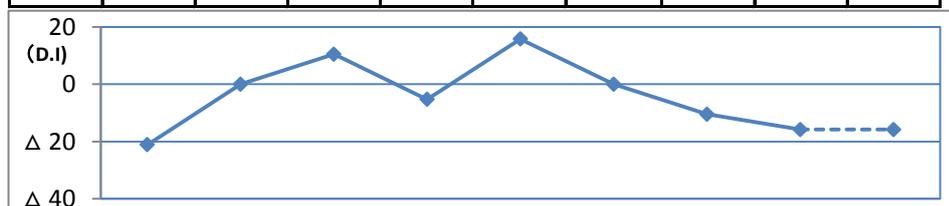
	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月(予想)
D. I	△ 25.4	△ 21.3	△ 13.8	△ 22.3	△ 10.3	△ 19.3	△ 12.3	△ 11.7	△ 13.1

製造業



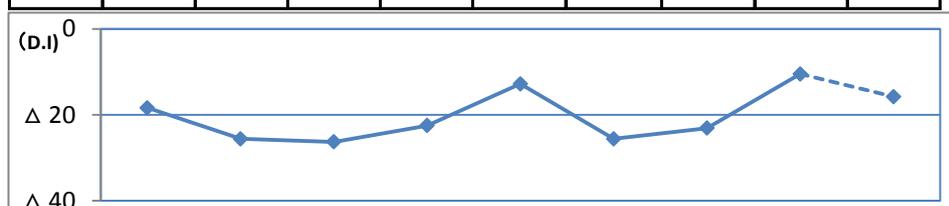
	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月(予想)
D. I	△ 33.3	△ 22.6	△ 9.6	△ 22.6	△ 16.2	△ 19.4	△ 6.5	△ 6.4	△ 9.6

建設業



	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月(予想)
D. I	△ 21.1	0.0	10.5	△ 5.3	15.8	0.0	△ 10.5	△ 15.8	△ 15.8

小売業



	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月(予想)
D. I	△ 18.4	△ 25.6	△ 26.3	△ 22.5	△ 12.8	△ 25.6	△ 23.1	△ 10.5	△ 15.8

サービス業



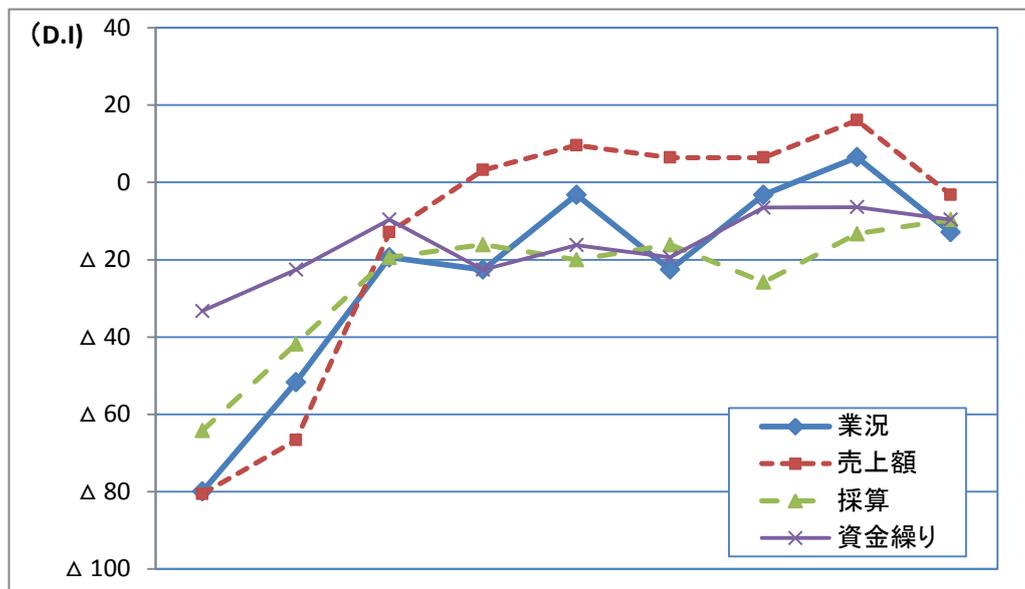
	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月(予想)
D. I	△ 27.2	△ 25.0	△ 15.8	△ 27.6	△ 14.1	△ 21.4	△ 10.5	△ 14.0	△ 12.3

製造業

1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは6.5（前期比+9.7ポイント）、売上額D. Iは16.1（同+9.7ポイント）、採算D. Iは△13.3（同+12.5ポイント）、資金繰りD. Iは△6.4（同+0.1ポイント）であった。来期のD. Iの項目は、採算は好転、業況判断・売上額、資金繰りは悪化を予想している。

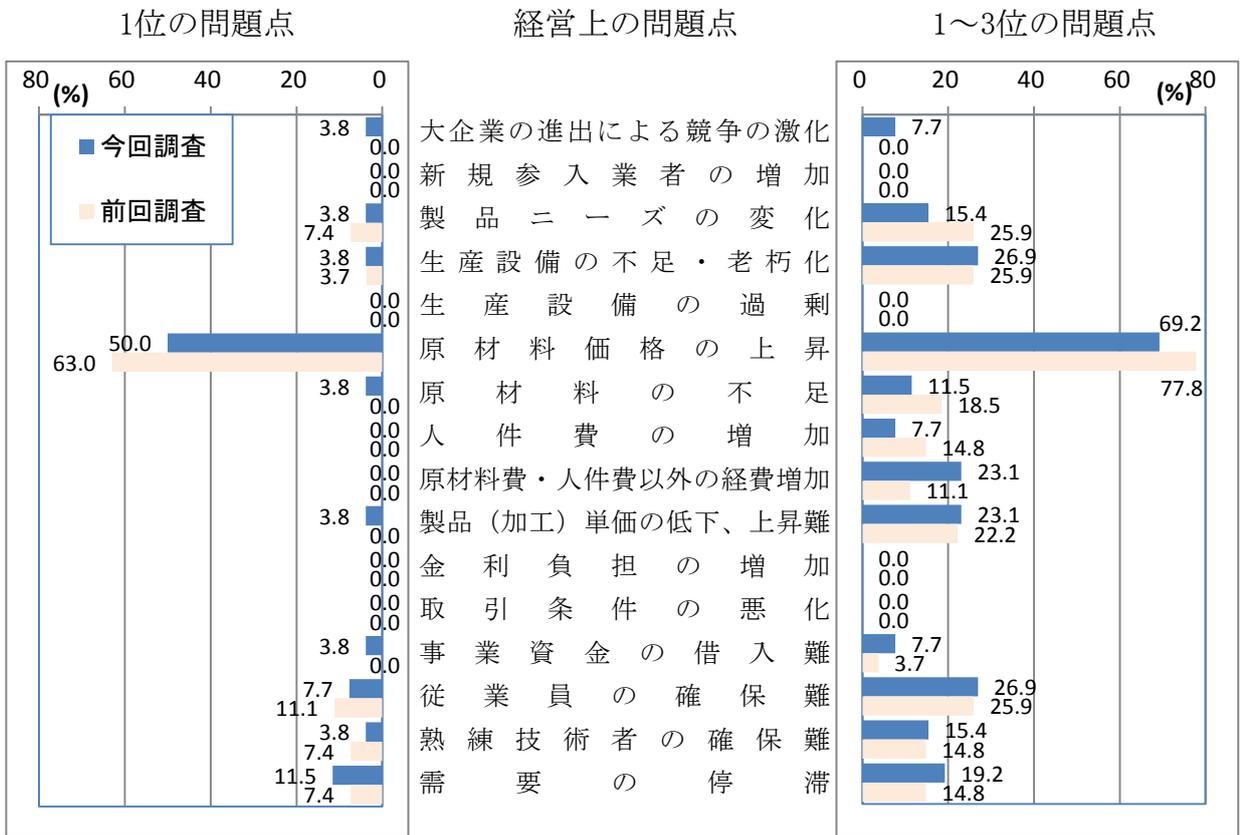
全国との比較では、今期富山県は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの項目いずれも上回った。



		2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月(予想)
業況	好転	0.0	3.2	16.1	16.1	22.6	16.1	22.6	32.3	16.1
	不変	20.0	41.9	48.4	45.2	51.6	45.2	51.6	41.9	54.9
	悪化	80.0	54.9	35.5	38.7	25.8	38.7	25.8	25.8	29.0
	D. I	△ 80.0	△ 51.7	△ 19.4	△ 22.6	△ 3.2	△ 22.6	△ 3.2	6.5	△ 12.9
	D. I(全国)	△ 49.5	△ 40.6	△ 17.8	△ 18.0	△ 13.7	△ 22.8	△ 13.2	△ 17.9	△ 15.2
売上額	好転	0.0	3.3	32.3	41.9	29.0	38.7	29.0	48.4	32.3
	不変	19.4	26.7	22.5	19.4	51.6	29.0	48.4	19.3	32.2
	悪化	80.6	70.0	45.2	38.7	19.4	32.3	22.6	32.3	35.5
	D. I	△ 80.6	△ 66.7	△ 12.9	3.2	9.6	6.4	6.4	16.1	△ 3.2
	D. I(全国)	△ 54.6	△ 45.6	△ 10.7	△ 12.6	△ 8.3	△ 15.5	△ 3.2	△ 4.0	△ 9.2
採算	好転	3.6	6.5	16.1	12.9	10.0	9.7	16.1	16.7	19.4
	不変	28.6	45.2	48.4	58.1	60.0	64.5	42.0	53.3	51.6
	悪化	67.8	48.3	35.5	29.0	30.0	25.8	41.9	30.0	29.0
	D. I	△ 64.2	△ 41.8	△ 19.4	△ 16.1	△ 20.0	△ 16.1	△ 25.8	△ 13.3	△ 9.6
	D. I(全国)	△ 46.4	△ 39.4	△ 20.3	△ 23.2	△ 20.3	△ 30.5	△ 25.6	△ 30.4	△ 25.4
資金繰り	好転	0.0	0.0	6.5	3.2	3.2	3.2	3.2	6.5	6.5
	不変	66.7	77.4	77.4	71.0	77.4	74.2	87.1	80.6	77.4
	悪化	33.3	22.6	16.1	25.8	19.4	22.6	9.7	12.9	16.1
	D. I	△ 33.3	△ 22.6	△ 9.6	△ 22.6	△ 16.2	△ 19.4	△ 6.5	△ 6.4	△ 9.6
	D. I(全国)	△ 28.7	△ 24.7	△ 14.7	△ 15.1	△ 13.1	△ 18.8	△ 12.9	△ 15.6	△ 14.1

2. 経営上の問題点

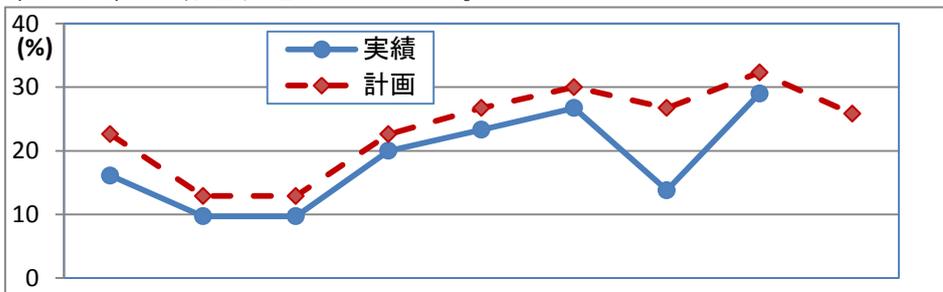
1位の問題点の上位は、①「原材料価格の上昇」(50.0%)、②「需要の停滞」(11.5%)、③「従業員の確保難」(7.7%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「原材料価格の上昇」(69.2%)、②「生産設備の不足・老朽化」「従業員の確保難」(26.9%)、③「製品(加工)単価の低下、上昇難」「原材料費・人件費以外の経費増加」(23.1%)の順となった。「原材料価格の上昇」、「従業員の確保難」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比15.2%増加の29.0%となった。投資内容は生産設備、工場建物、付帯設備、OA機器、福利厚生施設となっている。

来期計画は3.2%減少の25.8%となっている。投資内容は生産設備、車両・運搬具、土地、工場建物となっている。



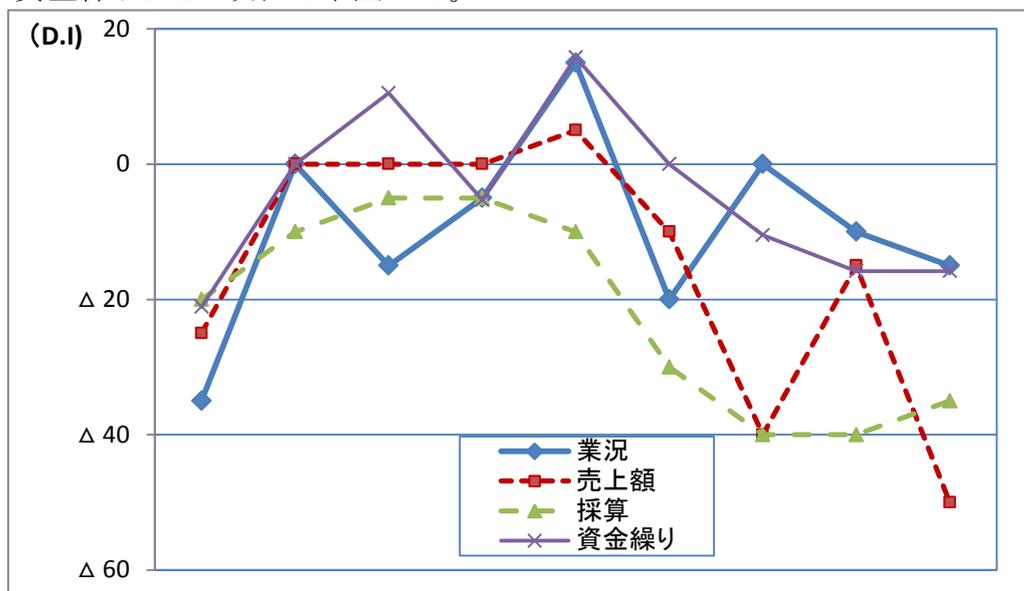
	2020/10～12月	2021/1～3月	2021/4～6月	2021/7～9月	2021/10～12月	2022/1～3月	2022/4～6月	2022/7～9月	2022/10～12月(予想)
実績	16.1	9.7	9.7	20.0	23.3	26.7	13.8	29.0	
計画	22.6	12.9	12.9	22.6	26.7	30.0	26.7	32.3	25.8

建設業

1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは△10.0（前期比-10.0ポイント）、売上額D. Iは△15.0（同+25.0ポイント）、採算D. Iは△40.0（同±0.0ポイント）、資金繰りD. Iは△15.8（同-5.3ポイント）であった。来期は、業況判断、売上額の項目で悪化、採算の項目で好転、資金繰りD. Iの項目で横ばいを予想している。

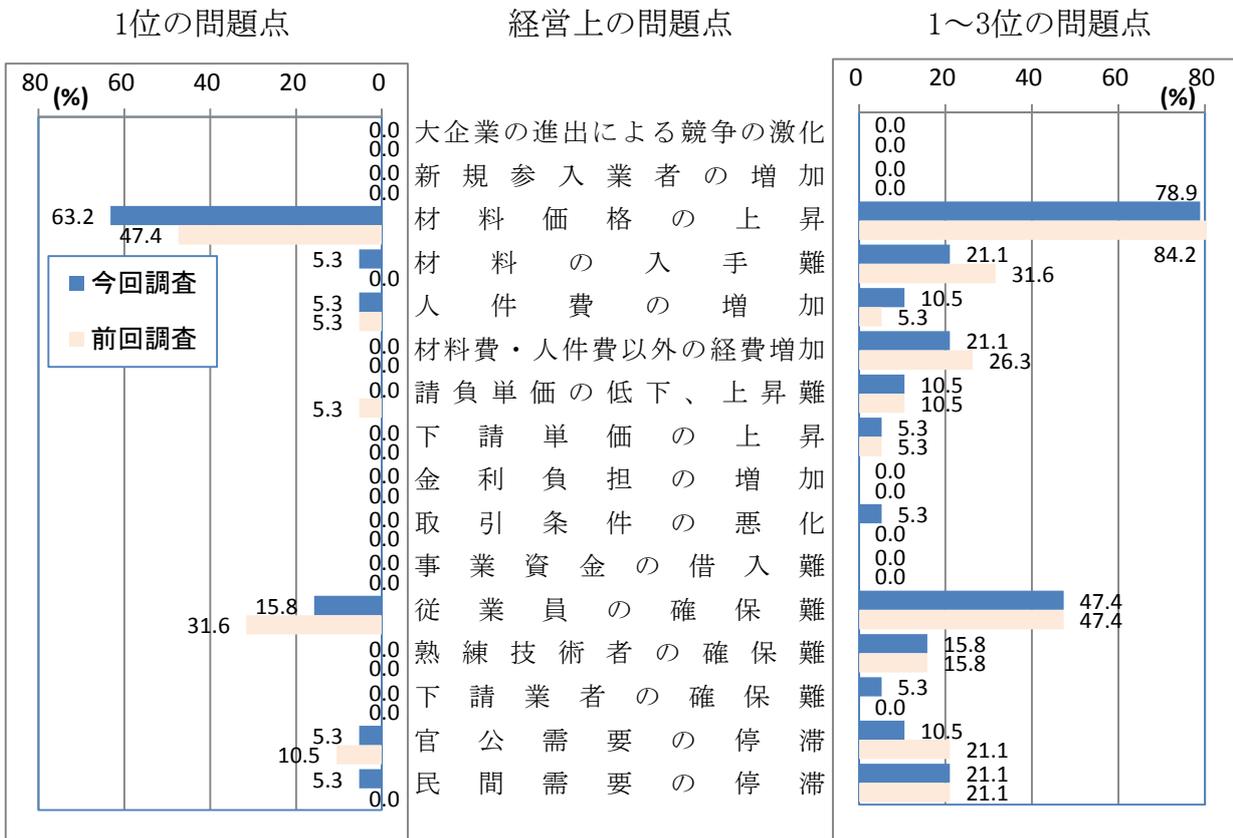
全国との比較では、今期富山県は業況判断D. Iの項目で上回り、売上額・採算・資金繰りD. Iの項目で下回った。



		2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月(予想)
業況	好転	5.0	15.0	15.0	15.0	30.0	10.0	15.0	10.0	5.0
	不変	55.0	70.0	55.0	65.0	55.0	60.0	70.0	70.0	75.0
	悪化	40.0	15.0	30.0	20.0	15.0	30.0	15.0	20.0	20.0
	D. I	△ 35.0	0.0	△ 15.0	△ 5.0	15.0	△ 20.0	0.0	△ 10.0	△ 15.0
	D. I(全国)	△ 22.1	△ 16.0	△ 14.8	△ 16.5	△ 14.8	△ 22.6	△ 22.2	△ 18.3	△ 20.1
売上額	好転	20.0	26.3	25.0	30.0	30.0	35.0	0.0	30.0	0.0
	不変	35.0	47.4	50.0	40.0	45.0	20.0	60.0	25.0	50.0
	悪化	45.0	26.3	25.0	30.0	25.0	45.0	40.0	45.0	50.0
	D. I	△ 25.0	0.0	0.0	0.0	5.0	△ 10.0	△ 40.0	△ 15.0	△ 50.0
	D. I(全国)	△ 24.1	△ 21.7	△ 14.8	△ 18.0	△ 16.3	△ 22.6	△ 19.0	△ 12.7	△ 19.5
採算	好転	5.0	15.0	10.0	5.0	10.0	15.0	0.0	0.0	0.0
	不変	70.0	60.0	75.0	85.0	70.0	40.0	60.0	60.0	65.0
	悪化	25.0	25.0	15.0	10.0	20.0	45.0	40.0	40.0	35.0
	D. I	△ 20.0	△ 10.0	△ 5.0	△ 5.0	△ 10.0	△ 30.0	△ 40.0	△ 40.0	△ 35.0
	D. I(全国)	△ 24.7	△ 20.9	△ 19.9	△ 26.2	△ 24.4	△ 33.5	△ 35.9	△ 31.8	△ 27.7
資金繰り	好転	0.0	5.3	15.8	0.0	21.1	5.3	0.0	5.3	0.0
	不変	78.9	89.4	78.9	94.7	73.6	89.4	89.5	73.6	84.2
	悪化	21.1	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	10.5	21.1	15.8
	D. I	△ 21.1	0.0	10.5	△ 5.3	15.8	0.0	△ 10.5	△ 15.8	△ 15.8
	D. I(全国)	△ 11.7	△ 9.2	△ 3.5	△ 10.0	△ 11.4	△ 12.3	△ 12.6	△ 7.9	△ 12.9

2. 経営上の問題点

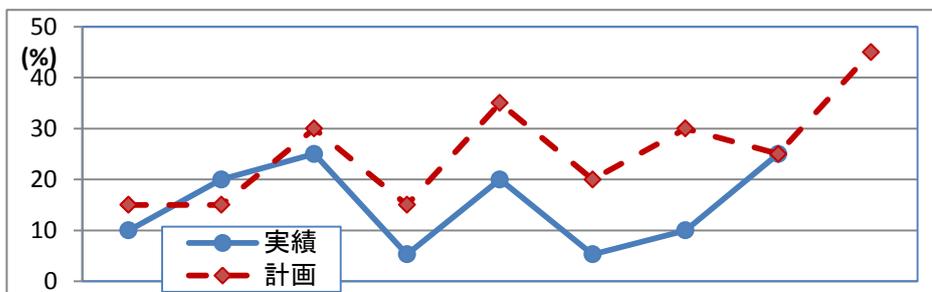
1位の問題点の上位は、①「材料価格の上昇」(63.2%)、②「従業員の確保難」(15.8%)、③「材料の入手難」「人件費の増加」「官公需要の停滞」「民間需要の停滞」(5.3%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「材料価格の上昇」(78.9%)、②「従業員の確保難」(47.4%)、③「材料の入手難」「材料費・人件費以外の経費増加」「民間需要の停滞」(21.1%)の順となった。「材料価格の上昇」、「従業員の確保難」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比15.0ポイント増加し25.0%となった。投資内容は、車両・運搬具、建設機械となっている。

来期計画は20.0%増加の45.0%となっている。投資内容は、車両・運搬具、建設機械となっている。



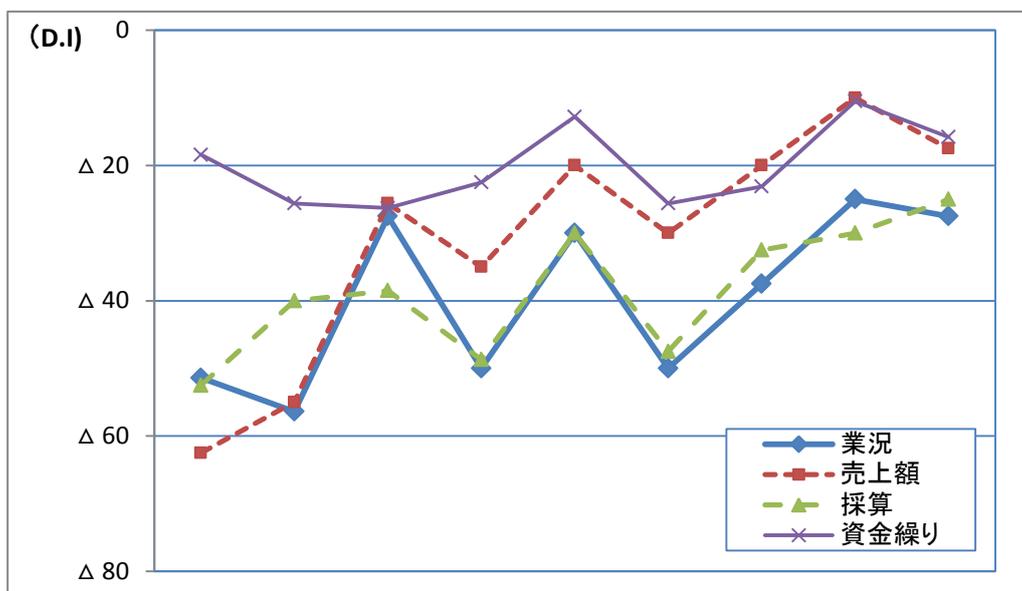
	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月(予想)
実績	10.0	20.0	25.0	5.3	20.0	5.3	10.0	25.0	
計画	15.0	15.0	30.0	15.0	35.0	20.0	30.0	25.0	45.0

小 売 業

1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは△25.0（前期比+12.5ポイント）、売上額D. Iは△10.0（同+10.0ポイント）、採算D. Iは△30.0（同+2.5ポイント）、資金繰りD. Iは△10.5（同+12.6ポイント）であった。来期は採算D. Iの項目で好転、業況判断・売上額・資金繰りD. Iの項目で悪化を予想している。

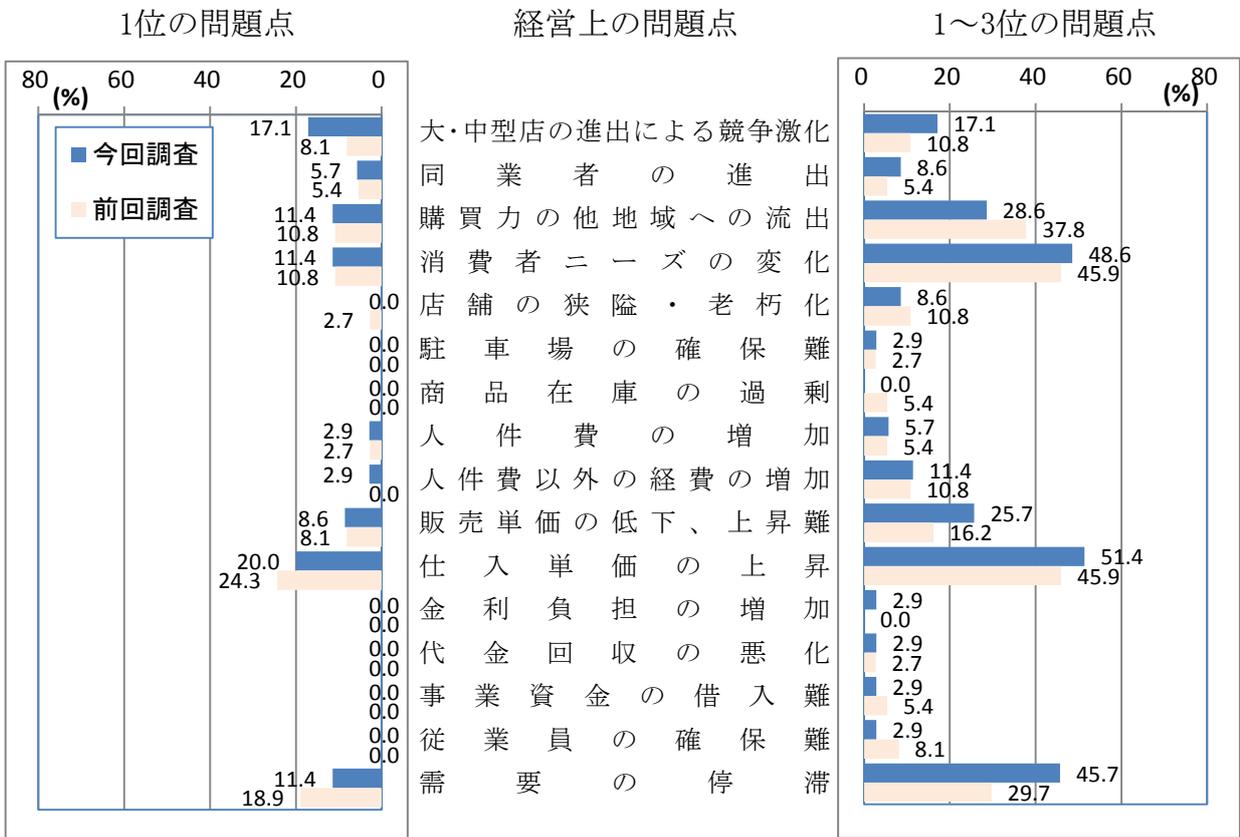
全国との比較では、今期富山県は、業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの項目いずれも上回った。



		2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月 月(予想)
業況	好転	2.7	0.0	12.5	2.5	7.5	2.5	12.5	7.5	7.5
	不変	43.2	43.6	47.5	45.0	55.0	45.0	37.5	60.0	57.5
	悪化	54.1	56.4	40.0	52.5	37.5	52.5	50.0	32.5	35.0
	D. I	△ 51.4	△ 56.4	△ 27.5	△ 50.0	△ 30.0	△ 50.0	△ 37.5	△ 25.0	△ 27.5
	D. I(全国)	△ 45.7	△ 44.6	△ 35.7	△ 43.9	△ 38.3	△ 45.9	△ 35.3	△ 34.5	△ 31.8
売上額	好転	5.0	7.5	15.4	17.5	22.5	17.5	27.5	27.5	20.0
	不変	27.5	30.0	43.6	30.0	35.0	35.0	25.0	35.0	42.5
	悪化	67.5	62.5	41.0	52.5	42.5	47.5	47.5	37.5	37.5
	D. I	△ 62.5	△ 55.0	△ 25.6	△ 35.0	△ 20.0	△ 30.0	△ 20.0	△ 10.0	△ 17.5
	D. I(全国)	△ 50.4	△ 50.2	△ 27.5	△ 42.9	△ 34.4	△ 38.8	△ 20.2	△ 20.9	△ 24.8
採算	好転	5.0	2.5	7.7	2.6	10.0	2.5	10.0	7.5	7.5
	不変	37.5	55.0	46.1	46.1	50.0	47.5	47.5	55.0	60.0
	悪化	57.5	42.5	46.2	51.3	40.0	50.0	42.5	37.5	32.5
	D. I	△ 52.5	△ 40.0	△ 38.5	△ 48.7	△ 30.0	△ 47.5	△ 32.5	△ 30.0	△ 25.0
	D. I(全国)	△ 43.7	△ 43.5	△ 36.8	△ 44.0	△ 41.0	△ 49.0	△ 40.0	△ 38.7	△ 35.3
資金繰り	好転	5.3	2.6	2.6	2.5	2.6	0.0	7.7	5.3	5.3
	不変	71.0	69.2	68.5	72.5	82.0	74.4	61.5	78.9	73.6
	悪化	23.7	28.2	28.9	25.0	15.4	25.6	30.8	15.8	21.1
	D. I	△ 18.4	△ 25.6	△ 26.3	△ 22.5	△ 12.8	△ 25.6	△ 23.1	△ 10.5	△ 15.8
	D. I(全国)	△ 26.1	△ 27.6	△ 23.6	△ 28.0	△ 25.3	△ 29.6	△ 24.3	△ 23.3	△ 23.9

2. 経営上の問題点

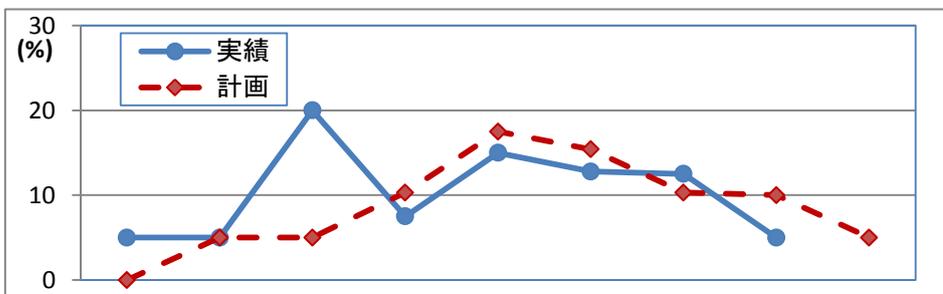
1位の問題点の上位は、①「仕入単価の上昇」(20.0%)、②「大・中型店の進出による競争激化」(17.1%)、③「購買力の他地域への流出」「消費者ニーズの変化」「需要の停滞」(11.4%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「仕入れ単価の上昇」(51.4%)、②「消費者ニーズの変化」(48.6%)、③「需要の停滞」(45.7%)の順となった。「仕入単価の上昇」、「消費者ニーズの変化」、「需要の停滞」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比7.5ポイント減少し5.0%となった。投資内容は、販売設備、店舗となっている。

来期計画は横ばいの5.0%となっている。投資内容は、販売設備となっている。



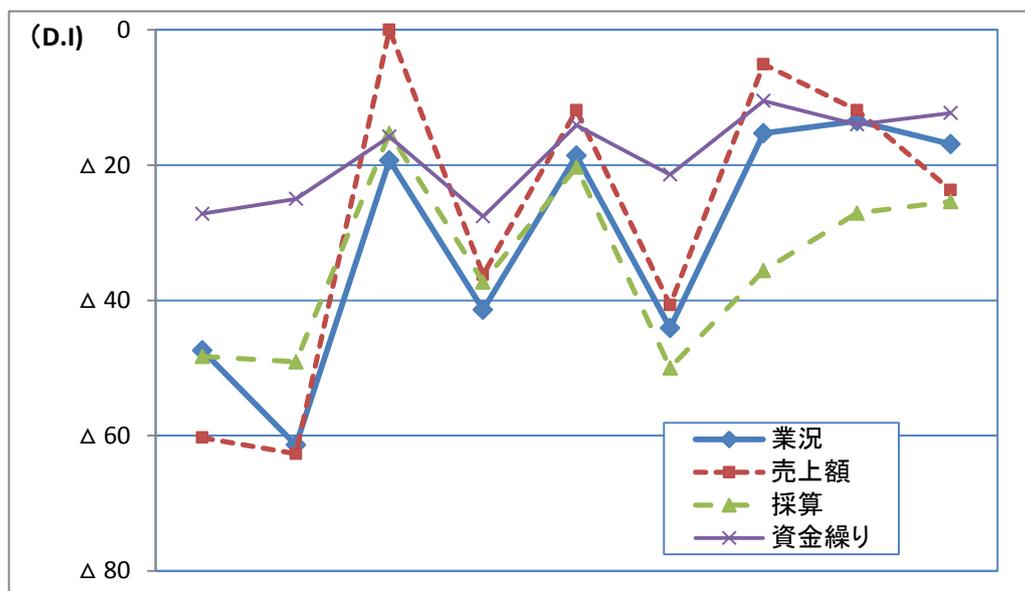
	2020/10～12月	2021/1～3月	2021/4～6月	2021/7～9月	2021/10～12月	2022/1～3月	2022/4～6月	2022/7～9月	2022/10～12月(予想)
実績	5.0	5.0	20.0	7.5	15.0	12.8	12.5	5.0	
計画	0.0	5.0	5.0	10.3	17.5	15.4	10.3	10.0	5.0

サービス業

1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは△13.5（前期比+1.8ポイント）、売上額D. Iは△11.9（同-6.8ポイント）、採算D. Iは△27.1（同+8.5ポイント）、資金繰りD. Iは△14.0（同-3.5ポイント）であった。来期は、採算・資金繰りD. Iの項目で好転、業況判断・売上額D. Iの項目で悪化を予想している。

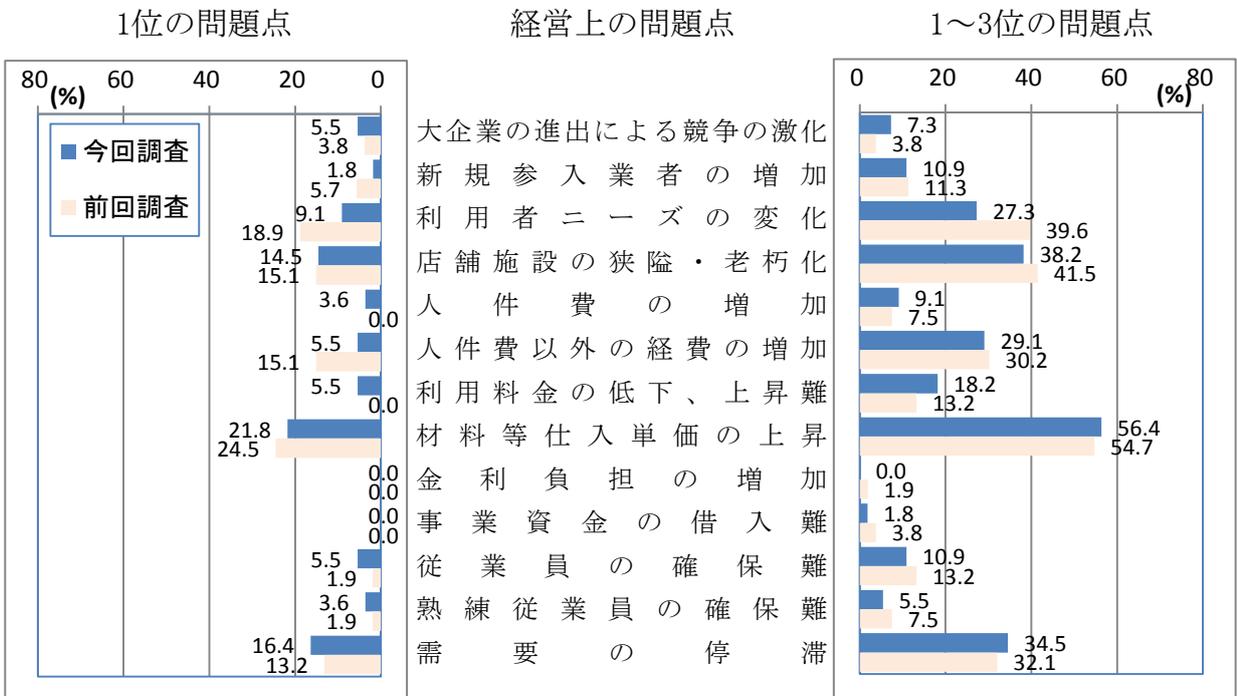
全国との比較では、今期富山県は業況判断・採算・資金繰りD. Iの項目で上回り、売上額D. Iの項目で下回った。



		2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月 (予想)
業況	好転	10.5	3.5	17.5	10.3	13.6	5.1	18.6	15.3	6.8
	不変	31.6	31.6	45.7	38.0	54.2	45.7	47.5	55.9	69.5
	悪化	57.9	64.9	36.8	51.7	32.2	49.2	33.9	28.8	23.7
	D. I	△ 47.4	△ 61.4	△ 19.3	△ 41.4	△ 18.6	△ 44.1	△ 15.3	△ 13.5	△ 16.9
	D. I (全国)	△ 49.0	△ 55.9	△ 29.5	△ 42.3	△ 26.5	△ 46.5	△ 18.3	△ 23.5	△ 23.5
売上額	好転	13.8	8.5	37.3	13.8	28.8	16.9	32.2	27.1	13.6
	不変	12.1	20.3	25.4	36.2	30.5	25.5	30.5	33.9	49.1
	悪化	74.1	71.2	37.3	50.0	40.7	57.6	37.3	39.0	37.3
	D. I	△ 60.3	△ 62.7	0.0	△ 36.2	△ 11.9	△ 40.7	△ 5.1	△ 11.9	△ 23.7
	D. I (全国)	△ 55.4	△ 61.1	△ 15.9	△ 41.3	△ 26.3	△ 46.0	△ 6.0	△ 7.9	△ 14.1
採算	好転	8.6	5.1	16.9	10.2	15.3	6.9	8.5	8.5	6.8
	不変	34.5	40.7	50.9	42.3	49.1	36.2	47.4	55.9	61.0
	悪化	56.9	54.2	32.2	47.5	35.6	56.9	44.1	35.6	32.2
	D. I	△ 48.3	△ 49.1	△ 15.3	△ 37.3	△ 20.3	△ 50.0	△ 35.6	△ 27.1	△ 25.4
	D. I (全国)	△ 48.1	△ 52.6	△ 29.7	△ 41.8	△ 32.2	△ 49.8	△ 32.2	△ 35.9	△ 33.1
資金繰り	好転	7.3	3.6	5.3	1.7	7.0	3.6	3.5	1.8	7.0
	不変	58.2	67.8	73.6	69.0	71.9	71.4	82.5	82.4	73.7
	悪化	34.5	28.6	21.1	29.3	21.1	25.0	14.0	15.8	19.3
	D. I	△ 27.2	△ 25.0	△ 15.8	△ 27.6	△ 14.1	△ 21.4	△ 10.5	△ 14.0	△ 12.3
	D. I (全国)	△ 32.0	△ 39.0	△ 22.9	△ 29.4	△ 19.1	△ 32.2	△ 15.2	△ 18.6	△ 17.1

2. 経営上の問題点

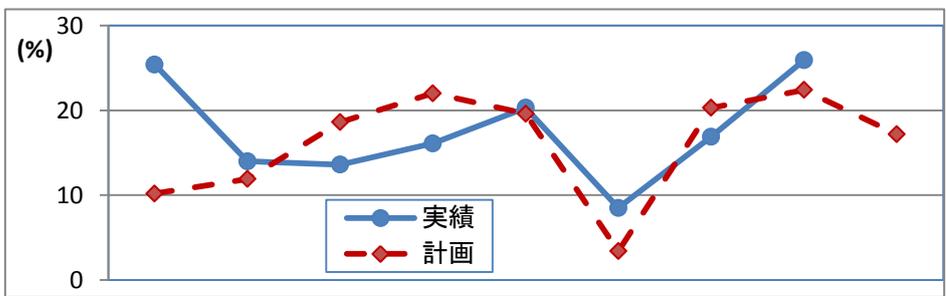
1位の問題点の上位は、①「材料等仕入単価の上昇」(21.8%)、②「需要の停滞」(16.4%)、③「店舗施設の狭隘・老朽化」(14.5%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「材料等仕入単価の上昇」(56.4%)②「店舗施設の狭隘・老朽化」(38.2%)、③「需要の停滞」(34.5%)の順となった。「材料等仕入単価の上昇」、「需要の停滞」、「店舗施設の狭隘・老朽化」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比9.0ポイント増加し25.9%となった。投資内容は、車両・運搬具、付帯設備、建物、サービスとなっている。

来期計画は8.7ポイント減少の17.2%となっている。投資内容はサービス、建物、車両・運搬具となっている。



	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月	2022/7~9月	2022/10~12月(予想)
実績	25.4	14.0	13.6	16.1	20.3	8.5	16.9	25.9	
計画	10.2	11.9	18.6	22.0	19.6	3.4	20.3	22.4	17.2